

美術展鑑賞に行ってきました。

7月17日（木）福岡のアジア美術館、九州国立博物館へ、展覧会鑑賞に行ってきました。毎年1年に一度、県外の美術館に足を運んで本物を見るというこの企画。今年は、アジアの現代美術と日本古来の美術に関わる作品を鑑賞しました。

<福岡アジア美術館にて>

「カウントダウン、FT5！ ——福岡トリエンナーレってなに？」

3年に一度行われる福岡トリエンナーレ。これまで実施された4回展までの作品をピックアップして展示された今回の企画展。伝統的な絵画や彫刻などとは違った表現の魅力に出会うことができました。素材にこだわった作品、展示にこだわった作品など、普段の授業とは少し角度を変えた美術の広さをまじまじと鑑賞することができました。ここでは、館内撮影が許可されていたので、画像でその様子をご覧ください。



<九州国立博物館>

「クリーブランド美術館展～名画でたどる日本の美～」

アメリカ・オハイオ州にあるクリーブランド美術館は、西洋、東洋を含む役4万5千点のコレクションを誇る美術館。この中から、日本美術のコレクションが里帰りするという企画でした。

ここでは、撮影不可のため、詳細な画像では伝えられませんが、仏画の巧妙さから始まり、明治時代の河鍋暁斎まで、日本美術の1000年の歴史を見ることができました。14世紀のマンガともいえる絵巻に描かれた逸話、濃淡を活かした掛け軸や屏風の魅力などをわかりやすく解説していました。

